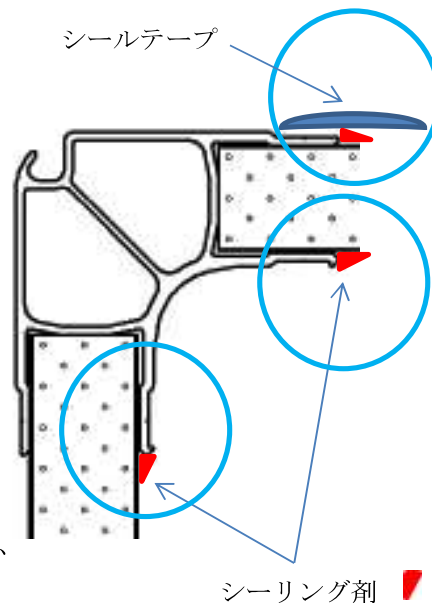


EXEO ウィング再接着作業における注意点

速乾性の接着作業をスムーズに実施するため、2～3名での作業をお願いいたします。

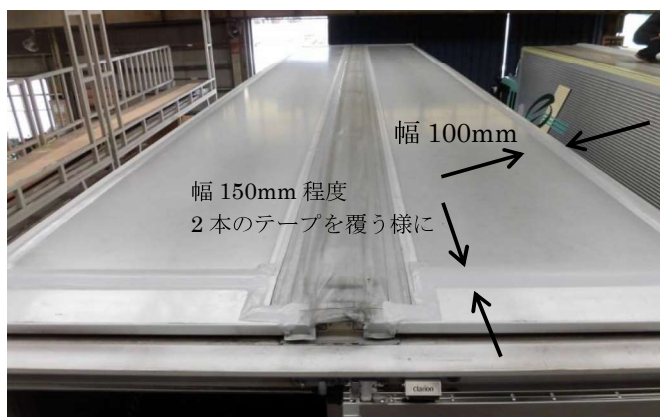
《作業要領》

- ① ウィングサイドトップレール部のシールテープを剥がす。
※ルーフ作業時にウィングサンドイッチパネルの凹みに注意!
- ② 各シーリングを取り除き、脱脂をする。
- ③ 脚立などの作業台を設置し、素早く作業出来る様、準備ください。
 ※接着剤 (ITW) は 2 液が混合すると数分で固まり始めます。
 素早く接着を行わないと、ノズル内で固まり塗布が困難となります。
- ④ 接着塗布部に見きりのため、マスキング貼付け
- ⑤ 接着剤を塗布しながら、他の作業者が指先で接着剤を押込みながら、同時にマスキングテープを剥がします。
 ※即時剥がさないと剥がれなくなりますので、ご注意ください。
- ⑥ 乾燥時間は、下表を参照ください。(時期により 2 種類あるのでご注意ください)
 ※完全硬化には、余裕をみて 12 時間程度は動かさないでください。
- ⑦ 乾燥後に、接着剤を塗布した部分に、シーリング剤を塗布
- ⑧ ルーフのシールテープ部分については、シーリング剤にて代用塗布 (塗布幅は 100mm 程度)
- ⑨ ウィングルーフフレーム部シールテープは、剥がれ箇所が無い場合には、テープの上よりテープがしっかりと覆われる幅にて塗布



冬用 (MA830) 速乾タイプ		
気温	接着剤温度	可使用時間 (塗布開始～クラック完了)
5℃	25℃	10分以内
	40℃	8分以内
10℃	25℃	9分以内
	40℃	7分以内
15℃	25℃	8分以内
	40℃	6分以内
25℃	25℃	6分以内
	40℃	3分以内

春～夏～秋用 (MA832)			
気温	接着剤温度	可使用時間 (塗布開始～クラック完了)	硬化時間 (強度75%以上発生)
5℃	26℃	60分以内	10時間以上
	40℃		
10℃	25℃	40分以内	8時間以上
	40℃		
15℃	25℃	23分以内	3時間以上
	40℃		
25℃	25℃	16分以内	1時間以上
	40℃	13分以内	



《その他》

- ・ ウィングコーナー型材部 (庫内外) のリベットに浮き上がりがある場合には、当該部のリベットを抜きシーカーを塗布のうえ、リベットを打ち替えてください。